

2020年3月期

証券コード： 5938

第1四半期決算説明資料(IFRS) (2019年4月 - 2019年6月)

株式会社 LIXILグループ
2019年7月31日



Copyright © LIXIL Group Corporation. All rights reserved.

2016年3月期よりIFRSに移行しています 各段階利益の名称の違いは以下のとおりです

日本基準	IFRS (当社財務報告)
	継続事業
売上高	売上収益
売上原価	売上原価
売上総利益	売上総利益
販管費	販管費
営業利益	事業利益 (CE)
営業外収益・費用	その他収益・費用
経常利益	営業利益
特別損益	金融収益・費用
	持分法投資損益
税引前利益	税引前利益
	継続事業からの当期利益
	非継続事業
	非継続事業からの当期利益
当期利益	当期利益
非支配持分に帰属する当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
親会社の株主に帰属する当期利益	非支配持分に帰属する当期利益

IFRS基準の「**事業利益 (CE)**」は日本基準の「**営業利益**」に相当

〔(開示事項の経過)連結子会社の異動(株式譲渡)の進捗状況に関するお知らせ〕に開示(18/10/22)のとおり2019年3月期第2四半期よりベルマステリーザ社及びその子会社の事業を「非継続事業」から「継続事業」に分類し直しています。比較のため前期も同様に組替を行っています。

2020年3月期 第1四半期決算ハイライト

▶ ビルディング事業を除く全事業において増収増益 国内事業の回復と好調な需要環境が後押し

- 売上収益 4,453億円、前年同期比2.1%増**
 国内はハウジング事業・ウォーター事業が牽引し、前年比5.1%の増収。
 海外はウォーター事業における北米・アジア地域での市場の変化、および、為替影響⁽¹⁾により前年同期比2.6%の減収（為替影響を除く海外売上成長は+0.3%）
- 事業利益 116億円、前年同期比2.5倍（152%増）**
 国内：1-3月期の新設着工数の増加を背景に、ハウジング事業・ウォーター事業が事業利益の改善に貢献
 海外：減収なるも、販管費の抑制により利益は概ね横ばい
- 最終利益⁽²⁾ 129億円、前年同期比98億円増**
 上記の事業利益の増加、および、関連会社に対する持分の処分益110億円の計上を主因として、税前利益が152億円増加

LIXIL (1) 主として円高ユーロ安影響（為替レート：19/3期 1Q実績 1 EUR=129.39円、20/3期 1Q実績 1 EUR=123.29円）

(2) 最終利益=親会社の所有者に帰属する当期利益

3

2020年3月期 第1四半期連結業績結果

億円	19/3期	20/3期	前年同期比	
	1Q 3ヵ月 実績	1Q 3ヵ月 実績	増減	%
	実績	実績		
売上収益	4,360	4,453	93	2.1%
[△] ルスタイリーザ [△] 以外	3,971	4,075	104	+2.6%
[△] ルスタイリーザ [△]	388	378	-11	-2.7%
売上総利益	1,324	1,364	40	3.0%
(%)	30.4%	30.6%	+0.3pt	-
事業利益⁽¹⁾	46	116	70	151.5%
(%)	1.1%	2.6%	+1.5pt	-
[△] ルスタイリーザ [△] 以外	66	131	65	+99.8%
[△] ルスタイリーザ [△]	-19	-15	4	-
最終利益⁽²⁾	31	129	98	320.5%

- 売上収益は、好調な国内需要、新商品効果を背景に増収（国内+5.1%、海外-2.6%）**
- 事業利益率は、売上総利益率0.3pt改善、販管費率1.3pt減少により、1.5pt改善**

LIXIL (1) 日本基準の「営業利益」に相当

(2) 親会社の所有者に帰属する当期利益

4

第1四半期（3か月）セグメント別業績概況

ハウジング事業が増収増益を牽引

		第1四半期 3か月		
		19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減 金額
LWT	売上収益	1,980	1,998	17
	事業利益	120	134	14
LHT	売上収益	1,275	1,358	83
	事業利益	26	75	49
LBT ⁽¹⁾	売上収益	621	611	-10
	事業利益	-31	-29	2
流通・小売り事業 (D&R)	売上収益	435	456	21
	事業利益	23	26	2
住宅・サービス事業等 (H&S)	売上収益	123	131	7
	事業利益	5	9	4
全社/連結調整	売上収益	-75	-101	-26
	事業利益	-96	-98	-2
合計	売上収益	4,360	4,453	93
	事業利益	46	116	70

LIXIL

(1) 従来非継続事業に区分され、税引後損益で一行連結されていたベルマステリーザ社の損益は、比較期間である19/3期1Qにおいて遡及修正されています

5

セグメント別決算の概要



Water
Technology



Housing
Technology



Building
Technology



流通・小売り



住宅・サービス

Water Technology / ウォーターテクノロジー事業

日本事業が牽引し増収。事業利益は、欧州・中東・アフリカ地域を除く全地域において、コスト削減等により増益。海外での更なる事業展開加速のために組織変更を実施

4月-6月 億円		20/3期 1Q	YoY 現地通貨 ベース	20/3期 通期予想		
地域別売上 (1)	アメリカ	348	-3%	+2%		
	欧州、中東、 アフリカ地域	404	+2%	+2%		
	アジア太平洋地域	245	-2%	+8%		
	日本	1,059	+4%	0%		
	連結調整	-58				
	Water Technology	1,998	+1%	事業 利益率%	8,600	+3% 事業 利益率%
事業利益 (1)	アメリカ	17	+35%	5%	+51%	7%
	欧州、中東、 アフリカ地域	46	-9%	11%	+10%	14%
	アジア太平洋地域	20	+9%	8%	+32%	10%
	日本	70	+38%	7%	-19%	5%
	連結調整	-19				
	Water Technology	134	+12%		648	+8%
事業利益率		6.7%	+0.7pt		7.5%	

■ アメリカ

✓ 売上高は小売チャネルでの苦戦が続く減収ながら、販管費削減に努め、増益。利益率は1.2pt改善

■ 欧州、中東、アフリカ地域

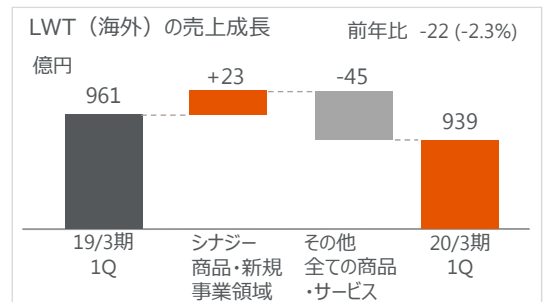
✓ 東欧・中東・中欧における売上好調により、欧州売上前年比3%増。カスタマーサービス強化を目的とした先行投資により減益

■ アジア太平洋地域

✓ 中国は依然好調なるも、アジア地域での競争激化・プロジェクト案件の遅れにより減収ながら、販管費抑制により増益。利益率は0.8pt改善

■ 日本

✓ 好調な需要環境を背景として、衛生陶器の売上好調により増収。マーケティング費用発生時期のズレ等、販管費の減少により増益



LIXIL

(1) 地域別はマネジメントベース、合計は制度会計ベース
 制度連結会計 為替レート： 20/3期 1Q 実績 1 USD=110.00円、1EUR=123.29円
 マネジメントベース為替レート： 20/3期 1USD=115円、1EUR=133円で比較、20/3期 前提 1USD=115円、1EUR=133円

7

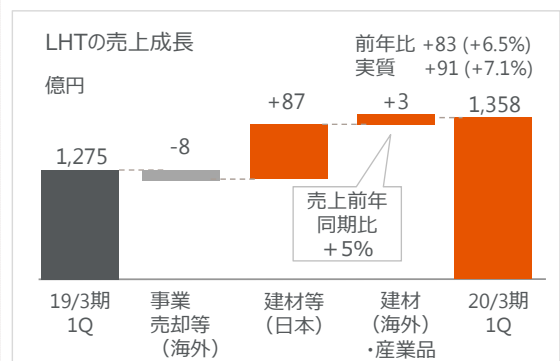
Housing Technology / ハウジングテクノロジー事業

好調な国内需要を捉え、増収増益。エクステリア・インテリア建材の売上伸張により、商品ミックス良化し、利益率大幅改善

4月-6月 億円		20/3期 1Q	YoY	20/3期 通期予想	
地域別売上	日本	1,332	+7%	0%	
	海外	26	-13%	-35%	
	Housing Technology	1,358	+6%	5,350	-1%
事業利益	Housing Technology	75	+192%	259	25%
	事業利益率	5.5%	+3.5pt	4.8%	

■ 日本

好調な国内需要と新商品投入効果を背景としたサッシ、エクステリア、インテリア建材の売上好調継続により増収増益。価格改定効果、エクステリア・インテリア建材の売上好調により、商品ミックス良化し、事業利益率は、前年同期比3.5pt改善



LIXIL

8

Building Technology / ビルディングテクノロジー事業

海外事業における為替影響により、売上は減収なるも、事業利益は前年同期比で概ね横ばい

4月-6月 億円		20/3期 1Q	YoY	20/3期 通期予想
地域別売上	日本	234	+0%	+3%
	海外	378	-3% ⁽¹⁾	+3%
	Building Technology	611	-2%	2,630 +3%
事業利益	Building Technology	-29	+2	-97 -
	事業利益率	赤字	-	赤字

- 日本
売上は概ね横ばい
物流コスト上昇影響等により減益
- 海外（ペルマスティリーザ）
主として為替影響⁽¹⁾による減収
事業損失は前年同期比でやや改善するも、
固定費の回収に至らず

LIXIL

(1) スライド22に記載の現地通貨ベース ペルマスティリーザ売上は前年同期比+2%
制度連結会計 為替レート： 19/3期 1Q 実績 1EUR=129.39円 vs 20/3期 1Q 実績 1EUR=123.29円の差による為替影響

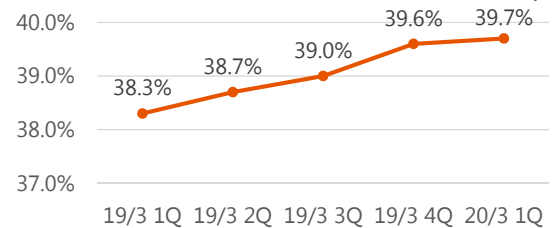
9

流通・小売り事業（D&R）、住宅・サービス事業等（H&S）

リフォーム関連売上が既存店売上を牽引し、増収増益

4月-6月 億円		20/3期 1Q	YoY	20/3期 通期予想
D & R	売上 ⁽¹⁾	456	+5%	1,880 +7%
	事業利益 ⁽¹⁾	26	+10%	62 -20%
	事業利益率 ⁽¹⁾	5.6%	+0.3pt	3.3%

- 20/3期1Q 3ヵ月で、2店舗新規出店
- リフォーム関連売上構成比率（前年同期比+1.4pt）

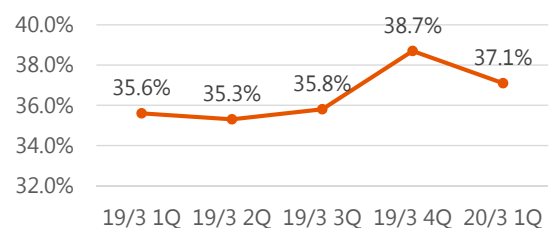


中長期でリフォーム関連商品売上構成比率50%をめざす

重点施策である新事業領域・非新築領域への注力により増収増益

4月-6月 億円		20/3期 1Q	YoY	20/3期 通期予想
H & S	売上	131	+6%	570 -1%
	事業利益	9	+88%	33 -4%
	事業利益率	7.0%	+3.1pt	5.8%

- 新築以外⁽²⁾売上構成比（前年同期比+1.5pt）



中長期で新築以外売上構成比率50%をめざす

LIXIL

(1) IFRSベース (株)LIXILビバ（証券コード:3564）は日本基準
(2) 既存・非新築領域、新事業領域

10

連結財政状態

億円	[A]	[B]	増減		
	19/3月末	19/6月末	会計基準適用影響 (IFRS16)	その他 (実質増減)	[B]-[A] 増減合計
現金及び現金同等物	1,414	1,178	-	-236	-236
営業債権及びその他の債権	4,017	3,662	-	① -355	-355
棚卸資産	2,346	2,451	-	① 104	104
売却目的で保有する資産	114	108	-	-6	-6
その他	12,704	14,349	1,663	-19	1,644
資産合計	20,595	21,747	1,663	-512	1,152
営業債務及びその他の債務	3,924	3,718	-	① -206	-206
有利子負債	7,260	8,718	1,663	② -205	1,458
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	50	49	-	-2	-2
その他	3,690	3,681	-	-10	-10
負債合計	14,924	16,165	1,663	-422	1,241
自己株式	-489	-489	-	0	0
その他	6,161	6,071	-	-90	-90
純資産合計	5,672	5,582	-	-89	-89
(1) 自己資本比率(%)	25.9%	③ 24.1%	-	-	-1.8pt
(2) 一株当たり純資産(円)	1,839.59	1,808.55	-	-	-31.04
期末株式数(千株)	290,095	290,104	-	-	9
Net有利子負債	5,845	③ 7,539	-	-	1,694

- ① 季節要因による増減（期末の売上債権の回収、買掛債務の支払い） ② 借入金の返済による減少
 ③ 会計基準適用影響（IFRS16）を除く：自己資本比率は、26.1%。対19/3月末 +0.2pt改善
 Net有利子負債は、5,876億円。対19/3月末 31億円増加

LIXIL

(1) 親会社所有者帰属持分比率
 (2) 1株当たり親会社所有者帰属持分

11

キャッシュフローの状況及び現金残高

億円	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減額
税引前利益	56	209	152
減価償却費及び償却費	164	244	① 80
法人所得税等支払	-116	-73	43
運転資本	-72	78	149
その他 ⁽¹⁾	31	-112	-143
営業キャッシュフロー	64	346	② 281
投資キャッシュフロー	-181	-59	③ 122
(うち有形・無形資産取得支出)	-170	-176	-6
フリーキャッシュフロー	-116	287	④ 403
財務キャッシュフロー	-244	-513	⑤ -269
...
現金及び現金同等物の期末残高	1,007	1,178	171

- ① IFRS16適用による、営業キャッシュフローへの影響（減価償却費及び償却費の増加）81億円増加
 ② 営業キャッシュフローは、税引前利益の増加及び運転資本の改善により、281億円の増加
 ③ 投資キャッシュフローは、関連会社に対する持分の処分による収入を主因として122億円の増加
 ④ フリーキャッシュフローは、前年同期比403億円の増加
 ⑤ IFRS16適用による財務キャッシュフローへの影響（リース負債の支払額の増加）87億円減少

LIXIL

(1) 関連会社に対する持分の処分益110億円

12

戦略上の優先課題

- 国内外における事業構造の見直しを急ぎ、中長期的な市場の変化に対応した体制への転換を図る
- 損益分岐点を下げ、外部環境の変化に影響を受けにくい、経営構造への変革を加速

優先課題

- ✓ 国内外の基幹事業への専念⁽¹⁾
- ✓ 選択と集中によるバランスシートの改善
- ✓ 成熟期に適合した事業構造への転換（日本）
 - 生産性の向上
 - 生産プロセスの最適化
- ✓ シナジー効果最大化のための海外事業における課題の精査と体制の整備
 - 海外事業の将来成長をけん引する新体制の構築⁽²⁾
 - 地域間連携と、国や地域の枠を超えた有形・無形のリソースの活用を促進し、シナジーを活かした製品の開発と新規事業の開発を加速
- ✓ ブランドやテクノロジーへの投資



(1) 2019/7/22公表 適時開示「今後の戦略的方向性についてのお知らせ」参照

(2) 2019/7/22公表 プレスリリース「LIXIL International の新体制が発足、地域の枠を超えた連携とイノベーションを強化」参照
アジア・パシフィック、欧州・中東・北アフリカ地域、アメリカ、アフリカ地域で展開するLWT、LHT事業を統括する経営管理上の（バーチャルな）組織

> ご参考

2020年3月期 第1四半期連結業績結果（詳細）

億円	19/3期	20/3期	前年同期比		
	1Q実績	1Q実績	うち 為替影響	増減	%
売上収益	4,360	4,453	-41	93	2.1%
[△] ルスタイリザ [△] 以外	3,971	4,075	-23	104	+2.6%
[△] ルスタイリザ	388	378	-18	-11	-2.7%
売上総利益	1,324	1,364	-11	40	3.0%
(%)	30.4%	30.6%	-	+0.3pt	-
事業利益⁽¹⁾	46	116	-2	70	151.5%
(%)	1.1%	2.6%	-	+1.5pt	-
[△] ルスタイリザ [△] 以外	66	131	-3	65	+99.8%
[△] ルスタイリザ	-19	-15	1	4	-
最終利益⁽²⁾	31	129	-	98	320.5%
[△] ルスタイリザ [△] 以外	57	154	-	98	+171.8%
[△] ルスタイリザ	-26	-25	-	1	-
EPS (円)	11	44	-	34	-
EBITDA⁽³⁾	211	360	-	150	71.0%
(%)	4.8%	8.1%	-	+3.3pt	-

■ EBITDAに含まれる会計基準適用影響（IFRS16）は、80億円（EBITDAの増加）

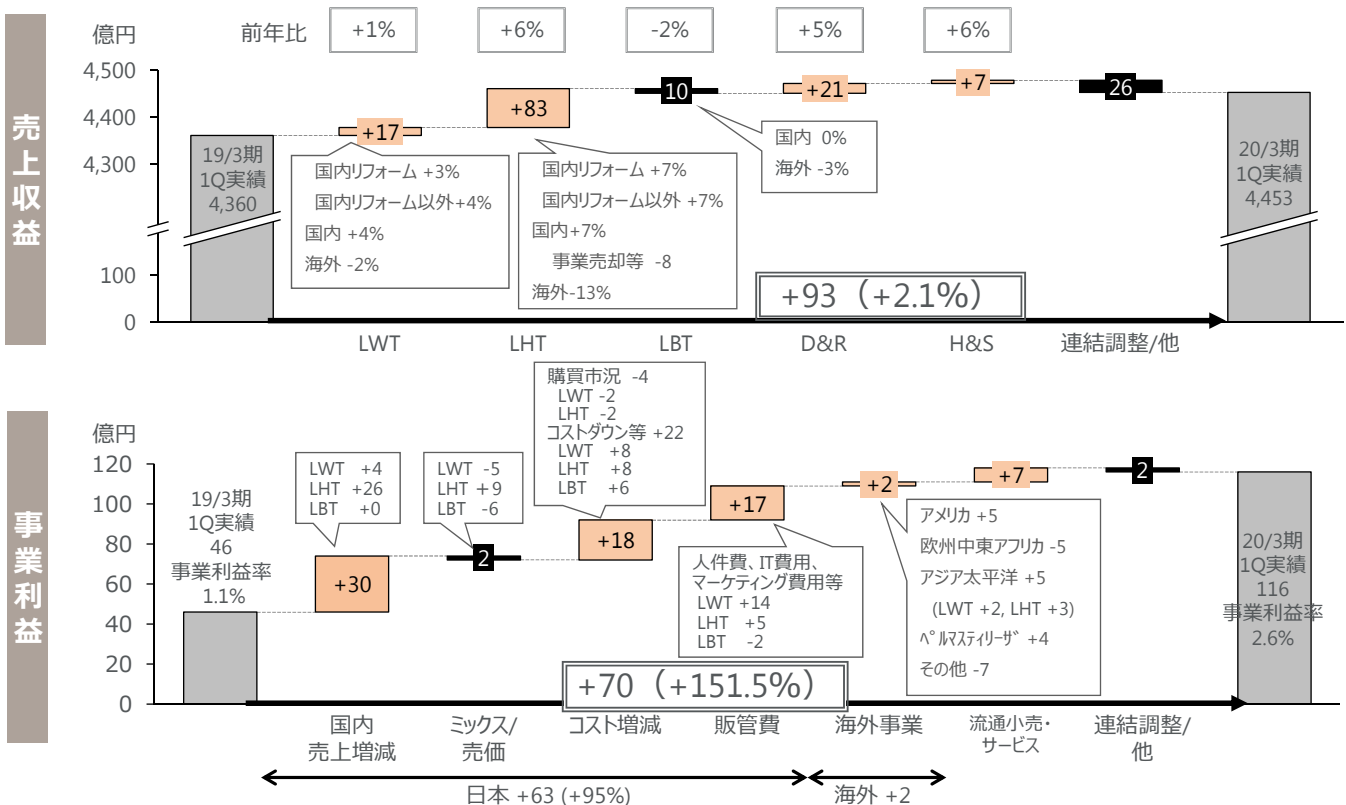


(1) 日本基準の「営業利益」に相当
(2) 親会社の所有者に帰属する当期利益

(3) EBITDA = 事業利益 + 減価償却費

15

第1四半期売上収益・事業利益の増減（前年同期差）



16

第1四半期 その他収益・費用、金融収益・費用 内訳

億円	19/3期 1Q実績	20/3期 1Q実績	増減額
貸貸収入	17	15	-3
売目資産の公正価値評価損（戻入益）	30	-	-30
その他	7	10	3
その他の収益	55	25	-30
貸貸原価	11	11	0
有形固定資産除売却損	4	2	-2
その他	24	16	-8
その他の費用	38	28	-10
受取利息	4	4	0
受取配当金	8	8	0
デリバティブ評価益	16	6	-10
その他	0	0	-0
金融収益	28	18	-10
支払利息	13	18	5
為替差損	19	12	-6
その他	0	0	0
金融費用	31	30	-1

「デリバティブ評価益」は「為替差損」と両建てで表示されています。

	20/3期 1Q実績
デリバティブ評価益	6
為替差損	-12
Net	-6損



LIXIL

17

セグメント別 実績及び通期業績予想

単位：億円		19/3期 1Q ⁽¹⁾			20/3期 1Q			前年同期比%	20/3期 通期予想			前年同期比%
		国内	海外	計	国内	海外	計		国内	海外	計	
LWT	売上	1,020	961	1,980	1,059	939	1,998	0.9%	4,350	4,250	8,600	3.2%
	事業利益	50	69	120	70	65	134	12.1%	237	411	648	7.5%
	%	4.9%	7.2%	6.0%	6.6%	6.9%	6.7%	+0.7pt	5.4%	9.7%	7.5%	+0.3pt
LHT	売上	1,246	30	1,275	1,332	26	1,358	6.5%	5,280	70	5,350	-1.1%
	事業利益	28	-3	26	74	0	75	191.7%	269	-10	259	25.2%
	%	2.3%	-	2.0%	5.6%	1.0%	5.5%	+3.5pt	5.1%	-	4.8%	+1.0pt
LBT	売上	233	388	621	234	378	611	-1.6%	1,160	1,470	2,630	2.7%
	事業利益	-12	-19	-31	-14	-15	-29	-	23	-120	-97	-74.6%
	%	-	-	-	-	-	-	-	2.0%	-	-	-
D&R	売上	435		435	456		456	4.9%	1,880		1,880	6.6%
	事業利益	23		23	26		26	9.9%	62		62	-19.7%
	%	5.4%		5.4%	5.6%		5.6%	+0.3pt	3.3%		3.3%	-1.1pt
H&S	売上	123		123	131		131	6.0%	570		570	-1.4%
	事業利益	5		5	9		9	88.3%	33		33	-4.5%
	%	4.0%		4.0%	7.0%		7.0%	+3.1pt	5.8%		5.8%	-0.2pt
連結調整・他 ⁽²⁾	売上			-75			-101	-			-530	-
	事業利益			-96			-98	-			-435	-
LIXIL グループ ⁽²⁾	売上	3,056	1,379	4,360	3,212	1,342	4,453	2.1%	13,240	5,790	18,500	0.9%
	事業利益	95	47	46	165	49	116	151.5%	624	281	470	267.2%
	%	3.1%	3.4%	1.1%	5.1%	3.7%	2.6%	+1.5pt	4.7%	4.9%	2.5%	+1.8pt

なお、20/3期においてはベルマステリーザ社の収益性回復に向けた再生計画の年度内の進捗を見極める必要があることなどから、連結業績予想の公表を通期のみとしております

LIXIL

(1) 19/3期 2Qにおけるベルマステリーザ社の非継続から継続事業への振替の影響を考慮した再表示を行っています
 (2) 国内・海外の売上/事業利益の合計と「計」の金額の差は、連結調整・他の金額です

18

日本 - 国内リフォーム戦略の進捗：リフォーム向け売上の拡大への注力

好調な国内需要と新商品の好調な売上を背景にリフォーム商材売上は前年同期比+4.8%

リフォーム商材売上			
億円	19/3期 1Q実績 ⁽¹⁾	20/3期 1Q実績	前年 同期比
リフォーム商材売上(※)	730	765	+4.8%
リフォーム比率	37%	37%	0.2pt

※ LIXILジャパンカンパニーとビルリフォーム子会社の売上合計(内部取引消去後)

リフォーム加盟店の推移			
店	18年 3月	19年 3月	19年 6月
LIXILリフォームショップ (FC)	546	571	568
LIXILリフォームネット (ポランタリー)	12,602	11,783	11,651
リクシルPATTOリフォーム サービスショップ	3,705	3,800	3,800

事業セグメント別リフォーム商材売上比率

事業 セグメント	19/3期 1Q	20/3期 1Q	差
LWT	44%	44%	+0.5pt
LHT	33%	33%	-0.1pt
LBT	24% ⁽¹⁾	25%	+1.3pt
国内・計	37%	37%	+ 0.2pt

LIXIL主要ショールームでVR(バーチャル・リアリティ)導入

キッチン「リシェルSI」
を使ったリフォーム後の
イメージを分かりやすく
お見せできる、VRを導入。



LIXIL

(1) 同一基準に基づく比較を可能とするため、前年同期のリフォーム売上高を遡及修正しています

19

商品・サービス別売上状況

(単位：億円)

(単位：%)

セグメント	主要商品名	19/3期 通期実績	19/3期 1Q実績	20/3期 1Q実績	前年 同期比 (%)	前年同期比				
						19/3期				20/3期 1Q
						1Q	2Q	3Q	4Q	
LWT	衛生機器	1,034	235	238	1.4	-2.8	-5.0	-0.6	-3.8	1.4
	バスルーム	993	252	249	-1.4	2.8	-3.2	-5.3	-4.9	-1.4
	洗面化粧台	369	86	86	0.6	2.0	-1.9	-0.5	0.3	0.6
	キッチン	1,123	263	264	0.2	1.6	-3.2	-1.9	0.0	0.2
	タイル	293	67	64	-5.1	2.8	-4.0	0.7	-3.0	-5.1
LHT	住宅サッシ	1,862	446	471	5.5	-7.4	-7.3	0.5	3.8	5.5
	エクステリア	1,110	264	278	5.5	-3.9	-3.8	12.1	11.8	5.5
	インテリア建材	641	144	168	16.1	0.2	0.9	10.0	13.1	16.1
	その他LHT	957	211	225	6.4	3.9	4.0	8.0	0.5	6.4
LBT	ビルサッシ	1,128	233	234	0.4	6.5	-0.2	7.1	10.0	0.4
D&R	ホームセンター売上	1,764	435	456	4.9	-1.0	1.7	3.4	2.4	4.9
H&S	住宅・サービス事業	579	123	131	6.0	7.6	11.3	-5.1	31.9	6.0
	海外売上	5,518	1,379	1,342	-2.6	1.6	-0.9	0.4	-14.0	-2.6
	その他・連結調整等	955	221	247	-	-	-	-	-	-
	売上合計	18,326	4,360	4,453	2.1	0.9	-1.4	2.7	-1.6	2.1

LIXIL

20

主要海外子会社業績

会社名	ASB (ASD Holdings)		
通貨・単位	単位：百万米ドル		
決算期	19/3期 1Q 実績	20/3期 1Q 実績	前年同期比
為替レート(期中平均レート)	108.71	110.00	-
売上高	314	303	-3%
事業利益	11	14	29%
事業利益率	4%	5%	+1.2pt

決算期	19/3期 期末残高	20/3期 1Q (3か月)		期末残高
		償却額	その他 ⁽¹⁾	
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	110.99	110.00	-	107.79
のれん	231	-	0	231
無形資産	235	-2	0	234

会社名	Grohe Group (グローエ) ⁽²⁾		
通貨・単位	単位：百万ユーロ		
決算期	19/3期 1Q 実績	20/3期 1Q 実績	前年同期比
為替レート(期中平均レート)	129.39	123.29	-
売上高	359	376	5%
事業利益	35	35	0%
事業利益率	10%	9%	-0.4pt

決算期	19/3期 期末残高	20/3期 1Q (3か月)		期末残高
		償却額	その他 ⁽¹⁾	
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	124.56	123.29	-	122.49
のれん	1,210	-	-1	1,209
無形資産	1,474	-6	0	1,469



LIXIL

(1) 為替換算差額など
(2) LIXIL Africa (旧GDWT) を含む

21

主要海外子会社業績

会社名	Permasteelisa (ペルマスティリーザ)		
通貨・単位	単位：百万ユーロ		
決算期	19/3期 1Q 実績	20/3期 1Q 実績	前年同期比
為替レート(期中平均レート)	129.39	123.29	-
売上高	301	307	2%
事業利益	-16	-13	-
事業利益率	-	-	-

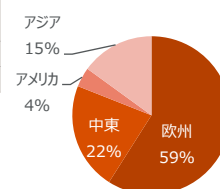


決算期	19/3期 期末残高 ⁽²⁾	19/3期 1Q (3か月)			期末残高
		償却額	減損	その他 ⁽¹⁾	
為替レート(残高は期末レート、償却は期中平均レート)	124.56	123.29	-	-	122.49
のれん	-	-	-	-	-
無形資産	-	-	-	-	-
工事損失引当金	45	-	-	-12	33

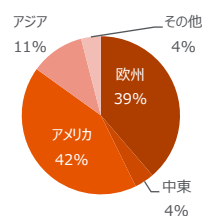
■ 受注状況

通貨・単位	単位：百万ユーロ	
決算期	19/3期 1Q 実績	20/3期 1Q 実績
新規受注	184	149
期末残高	2,022	1,780

20/3期 1Q 新規受注額



20/3期 1Q 受注残高



LIXIL

(1) 為替換算差額など
(2) 2019年3月期末の残高を、有価証券報告書の開示に合わせて修正しました

22

役員体制の変更（6月25日株主総会後）

▶ 取締役一覧（◎は2019年6月新任、□は独立役員、下線付きは女性）

		氏名	執行役兼任	指名委員会	監査委員会	報酬委員会
社内 取締役		瀬戸 欣哉 ⁽¹⁾	○			
	◎	大坪 一彦 ⁽²⁾	○			
	◎	吉田 聡	○			
		川本 隆一			○	
		伊奈 啓一郎		○		
社外 取締役	◎ □	松崎 正年		○		
	◎ □	内堀 民雄			○	
	◎ □	<u>鬼丸 かおる</u>		○		
	◎ □	河原 春郎		○		○
	◎	カート・キャンベル				
	◎ □	鈴木 輝夫			○	
	◎ □	西浦 裕二		委員長		○
	◎ □	濱口 大輔			○	委員長
	◎ □	三浦 善司			委員長	○

LIXIL (1) 株式会社LIXIL代表取締役会長 兼 取締役会議長を兼務
(2) 株式会社LIXIL代表取締役社長を兼務

23

役員体制の変更

(7月3日時点)

▶ 執行役一覧（◎は2019年6月新任、※は取締役を兼任、下線付きは女性）

役職	氏名	担当	
代表執行役社長 兼 CEO	瀬戸 欣哉	Chief Executive Officer	※
代表執行役副社長	大坪 一彦	営業・国内子会社担当	※
代表執行役副社長	松本 佐千夫	経理・財務・M&A担当 兼 Chief Financial Officer	
執行役専務	<u>Jin Song Montesano</u>	Chief Public Affairs Officer 兼 Chief People Officer	
執行役専務	二瓶 亮	技術担当 兼 Chief Technology Officer	
執行役専務	金澤 祐悟	マーケティング・デジタル・IT担当 兼 Chief Digital Officer 兼 Chief Information Officer	
執行役専務	Bijoy Mohan	LWTグローバル・LHTグローバル担当	◎
執行役専務	吉田 聡	LHT Japan担当	◎ ※
執行役専務	大西 博之	LWT Japan担当	◎

従来の執行体制に加え、国内外の事業に関する視点を経営に一層迅速に反映させていくため、基幹事業を統括する3名をグループの執行役に加えしました

LIXIL

24

ESG・事業関連トピックス

INAX災害配慮トイレ 「レジリエントイレ」を新開発

LIXILは、平常時も災害時も、いつもと同じ場所・同じ使い方
方で、子供から高齢者まで誰でも使えるINAX災害配慮
トイレ「レジリエントイレ」を新開発、4月1日より全国で
発売しました。業界初⁽¹⁾、災害時にはいつものトイレを1L洗
浄に切り替えてそのまま利用することができます。



LIXILでは、INAX災害配慮トイレ「レジリエントイレ」の普及を通じて、
災害時のトイレの課題や総合的備えの啓蒙を進め、災害時の健康被
害や災害関連死が少しでもなくなる世界を作ることに貢献していきます。
「レジリエントイレ」は「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大
賞）2019」最優秀レジリエンス賞（企業・産業部門）を受賞

ニュースリリース

https://newsrelease.lixil.co.jp/news/2019/020_water_0307_01.html



(1) ㈱LIXIL調べ。平常時の水洗トイレを、災害時には洗浄水量を
切り替えることで、そのまま水洗として使用できるものとして

「KBC 2019 KITCHEN & BATH CHINA」 に出展

業界で最も期待されている中国市場の見本市
「KBC 2019 KITCHEN & BATH CHINA」に出展
(5月27-30日)



LIXILは、すべての人びとに豊かで快適な住まいを提案する、マルチブラン
ドの強みを生かした新商品を発表。5つのブースでAmerican Standard、
GROHE、INAX、LIXIL（システムバスルーム、キッチン）の商品を展示。

25

外部評価

FTSE4Good Index Series

FTSE Russell社⁽¹⁾の「FTSE4Good Index Series」の構成
銘柄と「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に3年
連続で選定（2019年6月）



FTSE4Good



FTSE Blossom
Japan

S&P Japan 500 ESG

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスの「S&P Japan 500
ESG」の構成銘柄に選定（2019年6月）

MSCI日本株女性活躍指数

MSCI社の「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の
構成銘柄に3年連続で選定（2019年6月）



2019 Constituent
MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

免責事項

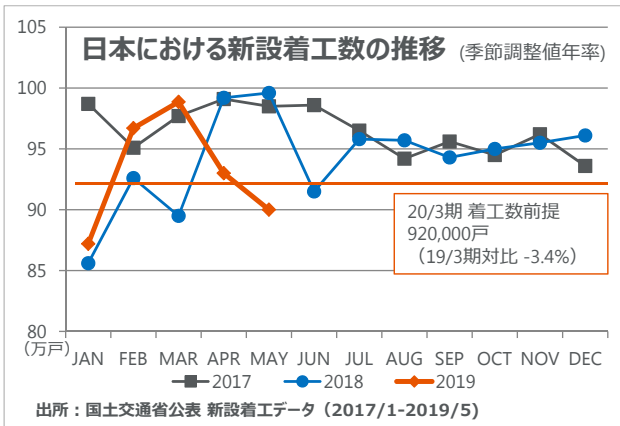
株式会社LIXILグループのMSCI指数への組み入れ、及び本ページにおけるMSCIのロゴ、商標、
サービスマークまたは指数名の使用は、MSCIまたはその関連会社による株式会社LIXILグル
ープへの後援、保証、販促には該当しません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCI指
数の名前およびロゴはMSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。



(1) FTSE International Limited と Frank Russell Company の登録商標です。

26

事業環境



新築着工水準 (対前年比)

- 2019/1-3 : 5.2%

	2019年1月-5月 (5ヵ月)		2019年4月-5月 (2ヵ月)	
	戸数	前年比	戸数	前年比
総数	367,581	-0.3%	151,970	-7.2%
持家(1)	115,583	7.6%	50,262	7.8%
貸家	136,785	-11.2%	55,675	-16.3%
分譲マンション	51,475	9.8%	19,645	-18.9%
分譲戸建(2)	59,369	5.0%	24,597	1.4%
戸建合計(1)+(2)	174,952	6.7%	74,859	5.6%



為替 (期中平均レート)	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 計画前提
米ドル	110.81円	110.69円	115円
ユーロ	129.45円	128.43円	133円

原材料価格の 実績と前提	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 計画前提
アルミ価格 (購入ベース)	23.4万円/トン	24.9万円/トン	23.7万円/トン
銅価格	63.9万円/トン	63.2万円/トン	69.4万円/トン

LIXIL

LIXIL
Link to Good Living

この資料には、(株)LIXILグループの将来についての計画と予測の記述が含まれています。これらの計画と予測は、リスクや不確定要素を含んだものであり、実際の業績は様々な重要な要素により当社の計画・予測と大きく異なる結果となる可能性があります。